

## ミラノで開催される国際バック・雑貨見本市(MIPEL) JAPAN ブースへの出展事業者募集について

一般社団法人日本皮革産業連合会

日本の革製品の品質の高さやデザイン力を広く海外へ PR するために、平成30年9月16日(日)～19日(水) イタリアのミラノで開催される国際バック・雑貨見本市 (MIPEL THE BAG SHOW) において、一般社団法人日本皮革産業連合会が前回2月展に引き続き JAPAN ブースを設置することになりました。15回目の出展となります。(注: レディースのファッションウィークに近く、レディース商品への需要が高いと予想されます。)

この JAPAN ブースへの出展を希望する事業者は、**4月13日(金) (必着-メールまたは郵送)**までに別添の「MIPEL・JAPAN ブース出展応募用紙」に記載、添付書類をご準備の上、一般社団法人日本皮革産業連合会までご応募下さい。出来るだけメールでご応募ください。募集要項は別添の通りです。

一般社団法人日本皮革産業連合会 会員団体傘下事業者以外も応募いただけます。

昨年9月展のジャパンブースの様子は、プレスリリース

([http://www.jlia.or.jp/index.php?pg=news\\_release.detail&get=1505](http://www.jlia.or.jp/index.php?pg=news_release.detail&get=1505)) をご覧下さい。

尚、出展事業者は、選定委員会及び展示会主催者にて、コンセプトへの合致度、全体のバランス等を勘案した審査を経て、選定されます。審査結果は、5月下旬頃にご連絡いたします。

### 【MIPEL の概要】

ミラノ/イタリアで毎年春(2月)と秋(9月)の年2回開催される世界最大規模のバッグ・雑貨の国際見本市。イタリアだけでなく、世界中からバイヤーが多数来場することで有名。

#### ■ MIPEL ホームページ

<http://www.mipel.com/>

#### ■ 会場面積 10,000 m<sup>2</sup>

#### ■ 出展者数

2016年9月展 241

2016年2月展 245

2015年9月展 240

#### ■ 来場者数

2016年9月展 (未発表)

2016年2月展 5,535

2015年9月展 9,336

### 【問合せ・申込書提出先】一般社団法人日本皮革産業連合会

〒111-0043 東京都台東区駒形 1-12-13 皮革健保会館 7階

担当: 松月、島岡宛 (受付時間: 平日 9:00~17:00。但し、3月12日(月)~16日(金)は担当者が不在となるため、その間の質問への回答は3月19日(月)以降となります。)

TEL: 03-3847-1451 FAX: 03-3847-1510

e-mail: [overseas@jlia.or.jp](mailto:overseas@jlia.or.jp)

## MIPEL・JAPAN ブース出展募集要項

1. **展示会名**：MIPEL THE BAG SHOW
2. **開催日時**：平成30年9月16日（日）～19日（水）9:30～19:00
3. **会場**：フィエラ・ミラノ展示会場（イタリア・ミラノ近郊のローにあります）
4. **出展品目**：革製のバック、鞆、雑貨（小物、ベルト、手袋等）、衣料など（靴を除きます。靴は経済産業省主催のMICAMブースへご応募下さい。）並びに以下①②のいずれかを満たすものとする（革製品とは表面積の6割以上に革を使用した製品を言う。）。  
①日本製の革製品                      ②日本製の革を使用した革製品（製品の原産国を問わない）
5. **補助費目**：出展料、基本装飾費用、パンフレットへの企業名掲載費用、共通通訳費用及び本件に関わる様々なアレンジに要する費用  
※会合出席費用、専属通訳雇費用、渡航費・滞在費、展示品の輸送費・保険費用等の個別にかかる費用及び前項に定める以外の経費については、全額、出展事業者にご負担頂きます。MIPELパンフレット等主催者への提出物や広報資料は英語でご提出いただきます。翻訳が必要な場合には、翻訳料をご負担いただきます。
6. **出展企業数**：日本の6事業者程度
7. **コンセプト**：日本製の革製品並びにその素材である日本で鞣された革の品質の高さ、デザイン力の高さをアピールし、海外展開を促進していくための一助とする。
8. **審査基準・選考方法**：募集要項に沿って別紙の応募用紙の提出を受けた後、外部有識者で構成する選考委員会における審査を経て6事業者程度の出展事業者を選定します。審査は、提出書類（出展ブランドのルックブックを含む）を以下1）～4）の審査基準に基づき、行います。
  - 1）「4.出展品目」の条件と「7.コンセプト」を満たしているか。
  - 2）MIPELバイヤー（イタリア・ヨーロッパなど）からの受注に繋がる可能性がある商品か。  
※日本の皮革製品（日本で鞣された革を使用した革製品を含む）であり、特色があること。
  - 3）主な出展製品（出展品の50%以上）の企業割合（目安）
    - ・バッグ・かばん 3社以上
    - ・バッグ・かばん以外の小物・ベルト・手袋・衣料など 3社以内
  - 4）多数回出展した企業の取り扱い  
過去6回以上ジャパンプースに出展した企業については、その後一年間、選考において他の企業がより優先されることとする。
9. **その他留意事項**
  - 1）海外展開に経営方針として取り組んでいくことを前提とする出展をお願いします。
  - 2）9月15日（土）の搬入から、会期中9月16日（日）～19日（水）、9月19日（水）の展示会終了後の搬出まで、必ず1事業者1名以上のアテンドをお願いします。会期中は展示会の効果を高めるために、出来るだけ英語（及びイタリア語）が話せる方がブースについてください。
  - 3）展示会後海外バイヤー等と英語やイタリア語で連絡ができる体制を整えてください。
  - 4）展示会場での展示品の販売はご遠慮下さい。
  - 5）応募用紙及び添付いただく出展ブランドのルックブックは返還いたしません。
  - 6）出展されました際には、事務局が実施する各種調査にご協力いただきます。
  - 7）応募用紙に記載いただいた内容、情報は、選定委員会および展示会主催者における選定参考資料としてのみ用いることとし、その他には提供しません。
  - 8）本事業は、一般社団法人日本皮革産業連合会の事業として外部委託にて行います（委託先は今後選考）。詳細な打ち合わせ等については、出展事業者が決定した後、委託先と行っていくこととなります。

# MIPEL・JAPAN ブース出展応募用紙

一般社団法人日本皮革産業連合会宛

私は、日本ブースへの出展コンセプト、その他の留意事項を含む募集要項記載事項を了解の上、平成30年9月開催のMIPEL・JAPANブースへの出展に応募します。

1) は、出展が決まった場合にパンフレット等に掲載する連絡先をご記入下さい。

**1) 出展者概要** ※出展が決まった場合にパンフレット等に掲載する連絡先をご記入下さい。

○企業名： (日本語) \_\_\_\_\_

(英語) \_\_\_\_\_

○所在地： (日本語) \_\_\_\_\_

(英語) \_\_\_\_\_

○法人税番号 (TAX ID) \_\_\_\_\_

○電話： \_\_\_\_\_ ○FAX： \_\_\_\_\_

○代表者名： (日本語) \_\_\_\_\_ ○担当者名(日本語) \_\_\_\_\_

印

(英語) \_\_\_\_\_ (英語) \_\_\_\_\_

○担当者 e-mail： \_\_\_\_\_

○企業 (ブランド) URL： \_\_\_\_\_

**2) 業種**： メーカー 卸 小売 その他 ( )

**3) 出展品目とその割合**

(性別) 紳士 \_\_\_\_\_ % 婦人 \_\_\_\_\_ %

(商品) ■バッグ \_\_\_\_\_ % ■カバン \_\_\_\_\_ % ■小物 \_\_\_\_\_ % ■ベルト \_\_\_\_\_ %  
■手袋 \_\_\_\_\_ % ■衣料 \_\_\_\_\_ % ■その他 ( ) \_\_\_\_\_ %

#### 4) 出展ブランド名

① \_\_\_\_\_ ② \_\_\_\_\_ ③ \_\_\_\_\_

※ 複数ブランドの出展も認めるが、スペースの都合上 3 ブランドまで。出展ブランドの詳細を次ページに記入のこと。

#### 5) MIPEL・JAPAN ブース応募理由

#### 6) 今後の海外展開の方針（経営上の重要度、重点を置く国や市場など、可能な範囲でお書き下さい。）

#### 7) 海外見本市出展経験

有 ○出展見本市・展示会名 \_\_\_\_\_

○出展時期 \_\_\_\_\_ ○出展回数 \_\_\_\_\_ 回

無

#### 8) 海外取引先の有無

有 ○国名 \_\_\_\_\_ ○件数 \_\_\_\_\_ 件

無

#### 9) 事業者のアピール ※自社ビジネス展開の特徴などアピールしたい点を記入して下さい。

## 10) 出展希望ブランド概要

下記ブランド概要を記入に加えて、出展ブランドのルックブックのご提出をお願いいたします。

・出展ブランドのルックブック（商品カタログ/ない場合には製品写真（5～10点）。ブランドのコンセプトが表現されている資料が好ましいです。）

ブランド名	
発売年	
コンセプト (ファッション的狙い、 商品特徴、対象客層等)	
海外市場に対するアピール点 (どんな優位性を持っていると 考えるか等)	
展開型数（シーズン）	
製品の原産国	
使用皮革の産地 (最終仕上げをした国)	
1点あたりの輸出予定価格 (FOB)(ユーロ又は米ドル建)	
年間売上高(下代)	
販売チャンネル	専門店 % 百貨店 % アパレル % その他 %
主要取引先名 (販売店舗名でも可)	

※出展希望ブランドが複数の場合は、出展ブランド毎に上記と同じ書式でご記入下さい。

## 12) 部分使いを含むワシントン条約関係商品・オーストリッチ関係商品を

出展する  出展しない

## 13) 展示品の輸送業者の紹介を

希望する  希望しない

(部分使いを含むワシントン条約関係商品を出展される場合は、出展が決定する前に輸出手続きを始めなければいけない可能性がありますので、予めご了承下さい。)